

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成27年6月15日 NO.7

6年生日光移動教室速報(その1)

1年生からプレゼントされた『てるてる坊主』の願いが天に届いたのでしょう。6月10日～12日の6年生日光移動教室は、連日好天に恵まれ一度も傘を差すこともなく『楽しく・仲良く・元気よく』無事に戻って参りました。見送りやお出迎えをいただき誠にありがとうございました。

出発式終了後に、谷保駅より立川駅に向かい、団体専用列車に乗り・・・一路日光へと。

日光到着後に始めの見学場所である二社一寺の輪王寺・東照宮・二荒山神社へ行きました。杉の巨木が林立する境内は、400年の歴史の流れと荘厳な佇まいに感動し、多くのことを学びました。ガイドさんのお話もとても丁寧で分かりやすく、子ども達も真剣に聞き入っていたのがとても印象的でした。三猿や眠り猫を見たり、徳川家康のお墓に行ったりしました。東照宮建築物の中でも最高傑作と言われる陽明門は、平成の大修理のために見ることができませんでしたが、その代わりに、東西の壁画を見ることができ大変ラッキーでした。その後、いろは坂を上り華厳の滝へ！迫力満点の華厳の滝を見ては、「かっこいい!」「うわー!」「感動ー!」の声・声・声。

夕方湯元のホテル『樹林』に到着し、宿舎にて開校式・入室・避難訓練・夕食と予定通りに行い、いよいよ楽しみにしていたキャンプファイヤーへと向かいました。他の学校の実施も一切無く、国立七小の貸切状態。寸劇で始まり火の神が入場し、友情・思いやり・努力・笑顔の火を授かる時には、全員で『ハハー!』と拝む姿勢に皆爆笑。「燃えろよ燃えろ」「オクラホマミキサ」「ばくだんゲーム」「人間知恵の輪」「GUTS」「黙想」「歌よありがとう」「RPG」など、歌い・踊り・楽しむことができました。みんなで盛り上がり、楽しく!心をひとつに!というめあてもバッチリで、旅行会社添乗員のKさんも、あまりの感動で目がうるうるになったそうでした。

2日目も1年生のてるてる坊主のご利益で、朝からの晴天。朝会後はレンゲツツジロードを歩き、湯の湖畔を散策したり、皆で『だるまさんが転んだ』をやったり、その道々でイワツバメやキノコや遠くのお山の緑の木のお話などがありました。朝食をいっぱい食べて、青葉若葉の輝く戦場ヶ原へと自然観察ウォッチングに出かけました。湯滝から赤沼まで、何と3時間もかけて超ゆっくりペースで日光の自然と触れ合い皆大満足。ポイント毎に様々な活動を行いましたが、その様子は、国立てくてく号外その2に詳しくありますのでぜひご覧ください。なお、ポイント1では一人一人が湯滝を見て感じて考えて俳句作りにチャレンジし、子供達の感性の素晴らしさを証明してくれました。どの子の作品も素晴らしく感動・感心するものばかりでした。その後、先生やホテルの支配人さん、添乗員やカメラマンの方々に優秀作品5作を選定。この活動取組は去年から行っておりますが、支配人の方がいたく感動し、頑張りを賞賛したいので、ぜひとも賞品をプレゼントさせてほしいとのことで、今年もノートやペンを貰うことができました。今後も国立七小の伝統となるのでは?。以下、優秀作品5作を紹介します。

岩のかべ	白い流れが	くだけちる	(安田)
清らかな	水が落ちるの	湯滝かな	(鈴木)
新緑に	包まれたたずむ	湯滝かな	(中津山)
高くから	湯滝が流れ	川になる	(井上)
滝の音や	水面に映える	若葉あり	(中條)

